

# のほりべつ 社協だより

noboribetsu shakyo



特集  
みんなの良場所  
しゃべつ茶お 開設!

ふれあい・いきいきサロンに携わる方々の意見交換の場である「サロンサポーター連絡会」  
11月に行われた第2回の連絡会では、サロンの機能や役割について参加者で研鑽を深めました。

## CONTENTS

- P2 みんなの良場所 しゃべつ茶お 開設!
- P3 きすなかわら版
- P4 「きすな活動」の新しい応援のしくみ  
移動支援サービス「鉄南きすな号」の運行スタート!



2017  
01.01 No. 129

【発行】 社会福祉法人 登別市社会福祉協議会  
【事務局】 登別市片倉町 6-9-1 登別市総合福祉センターしんた 21 内  
【TEL】 0143-88-0860  
【FAX】 0143-88-4546  
【mail】 info@kizuna-shakyo.jp  
【HP】 http://kizuna-shakyo.jp  
【Facebook】 @kizunashakyo



# 特集

## みんなの良場所

### しゃべっ茶お

### 開設!

本会が昨年策定した第3期登別市地域福祉実践計画「きずな」では、全市計画のほかに、市内8小学校区ごとに取り組む内容を明記した校区計画を策定しています。

そのうち鷺別小学校区では、重点項目として「気軽に立ち寄れる地域拠点の運営」を掲げており、11月から、校区きずな推進委員会の運営により、校区内の寺院を活用した「しゃべっ茶お」を開設しています。

### 市民1人ひとりを地域で支えるしくみをめざして

第3期きずな計画策定の際に行った住民座談会やアンケート調査において、「高齢者を対象にしたサロン活動だけではなく、年代を問わずに参加出来る場所が必要ではないか」「専門機関との連携を図ることで、日常生活の相談を行うことができ、また、健康体操など介護予防の取り組みが進めやすくなるのではないか」などの意見が挙げられました。

鷺別小学校区きずな推進委員会では、これらの意見を踏まえ、地域住民の方をより多くの手で支えることができる体制づくりを目指し、誰でも参加出来る地域の拠点づくりをはじめました。

### 誰でも集える良場所に

検討を重ね、鷺別小学校区に住んでいる方であれば年代問わず誰でも参加でき、専門職に常駐してもらい、相談に応じることが出来る地域の拠点として開設し、地域包括支援センター「けいあい」の職員に専門的な立場でご協力をいただいています。

11月9日(水)に行われた第1回目には13名の方の参加がありました。参加者からは、「一人暮らしなので誰かと話す機会があるのは嬉しい」「外に出ることが大切なのは分かっているが、なかなか難しい。このような場があると外にでるきっかけにもなるので助かる」などの声が聞かれました。



### 運営者の声



鷺別小学校区きずな推進委員会  
サブリーダー  
中原 義勝さん

鷺別小学校区として第1期きずな計画では、高齢者を対象にしたサロンの開設、第2期では子育てサロンの開設を行い、それらの経過を踏まえ、第3期では誰もが集える居場所づくりを計画に掲げ取り組みを進めてきました。校区全体としての活動とするために、各町内会から1名以上の協力をいただき、会場の使用も透禅寺の方に相談したところ、快諾いただき大変嬉しく思いました。

地域福祉活動は、1人ひとりに寄り添いながら進めていく必要があると思います。また、公的なサービスだけでは対応できないことも地域にはたくさんあります。「しゃべっ茶お」として、それに結びついていく活動をしていくために、参加者も含めて一緒にアイデアを出しながら進めていきたいと考えています。

日時：毎月第2水曜日

10時～12時

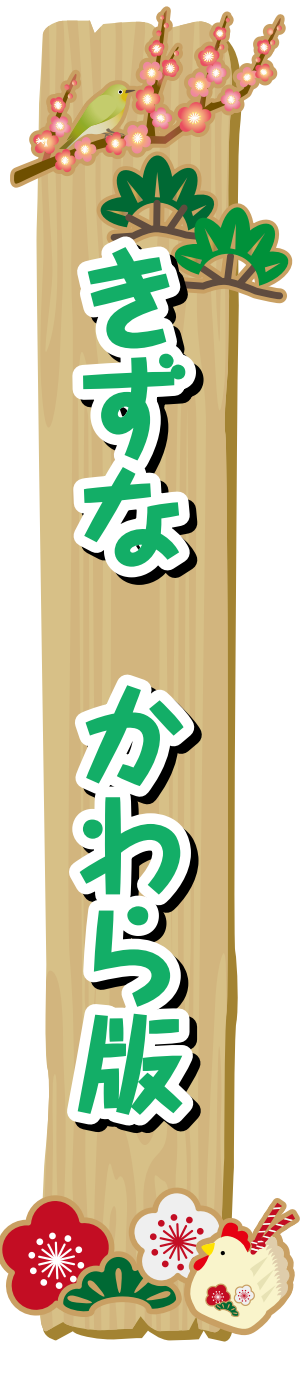
場所：透禅寺（鷺別町3丁目23番地2）

その他：参加費は無料です。

また、申し込みも不要です。

ので、お気軽にお越しください。





## デイサービスセンター感謝祭を開催しました！

10月23日（日）、しんた21において日頃本会デイサービスセンターをご利用いただいている方とそのご家族をお招きし、デイサービスセンター感謝祭を開催しました。

今年からはじめたこの催しでは、機能訓練と創作活動の体験コーナー、ヨーヨー、射的、綿あめなどの露店を設けたほかに、地域食堂ゆめみくろの協力により、そばやおでん、焼き鳥などといった飲食物の販売も行われ、ご来場いただいた約70名の方に笑顔が溢れていました。

また、職員によるよさこい発表や、ご利用いただいている方のカラオケ発表、ご家族向けに今年改修した浴室設備の説明会などを行いました。

ご利用いただいている方からは「普段通り慣れている場所だけど、新しい雰囲気で楽しかった」、ご家族からは「父が利用している場所がどのような所か知ることができて良かった。毎年開催してほしい」といった声が聞かれました。



## 働く障がい者とのきずなを紡ぐふれあい・きずなシヨップ

### ○今後の開催は

1月13日（金） 10時～

2月15日（水） 9時～

### ○場所

登別中央ショッピングセンターアーニスにて行います。

市内の障がい者福祉施設でつくられた選りすぐりの製品を販売いたしますので、ぜひお立ち寄りください。



## 11月より Facebook はじめました！

フェイスブックの活用により、ホームページや社協だよりでは伝えきれないきずな活動を、より早くお伝えできるようにしました。ぜひ「いいね」をお願いいたします。



## 社協寄付金（平成28年10月1日～11月30日）

（敬称略／単位：円）

受領年月日	寄付者名	寄付の目的	寄付金額
28.10.02	チャリティーランク別歌謡選手大会実行委員会	チャリティーランク別歌謡選手権大会の益金の一部を社会福祉のために	10,000
28.10.10	松緑神道大和山チャリティーバザー室蘭実行委員会	第25回大和山チャリティーバザー室蘭開催における益金の一部を社会福祉のために	50,000
28.10.10	登別市歌謡協会	チャリティー歌謡フェスティバルの益金の一部を社会福祉のために	20,000
28.10.11	カトリック登別教会	バザーの益金の一部を社会福祉のために	3,000
28.10.17	匿名	社会福祉のために	5,000
28.10.18	北海道コンクリート工業株式会社 退職者親交会	退職会解散に伴い残金を社会福祉のために	120,000
28.10.19	北海道登別青嶺高等学校生徒会	学校祭におけるクラス模擬店の売上げを社会福祉のために	33,574
28.10.20	ふれあいフェスティバル2016のぼりべつ実行委員会	ふれあいフェスティバル2016のぼりべつの益金を社会福祉のために	180,597
28.10.28	登別商工会議所女性会	登別商工会議所チャリティーパーティーの益金の一部を社会福祉のために	50,000
28.10.28	協同組合登別中央ショッピングセンター	愛の小箱(ガチャガチャ)	4,900
28.11.11	株式会社 第一滝本館	愛の小箱	19,091
28.11.11	第一観光事業 株式会社	愛の小箱	11,694
28.11.16	匿名	会議の費用弁償を社会福祉のために	920
28.11.24	石井 憲一	社会福祉のために	10,000
28.11.25	匿名	会議の費用弁償を社会福祉のために	1,240
28.11.30	協同組合登別中央ショッピングセンター	愛の小箱(ガチャガチャ)	2,500
28.11.30	社会福祉法人 登別市社会福祉協議会	愛の小箱	31,423

# 「きぎずな活動」の 新しい応援のしくみ



本会では、自主財源確保に向けた独自の取り組みとして、さまざまな方法で市民が登別の地域福祉活動を応援できる仕組みづくりを進めています。

その一環として、協同組合登別中央ショッピングセンターアーニスとのコラボレーション企画として、カレンダーリサイクル市を開催します。

〈日時〉 平成29年1月13日(金)、

14日(土)

両日とも10時～16時

〈会場〉 協同組合登別中央

ショッピングセンターアーニス

1階 広場

〈内容〉 カレンダー1冊につき100円以上の

募金で提供いたします。

(※一部例外品あり)

※募金扱いのため、両替やおつりの対応はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

また、楽しみながら募金を行うことができる取り組みとして「ガチャガチャ募金」をアーニスの協力のもと実施しています。1回100円の募金により、市内等の法人・企業からご協賛いただいた商品を景品として提供します。

カレンダーとガチャガチャの売上げ(募金)は、本会が進める登別市内の地域福祉活動に活用させていただきます。

皆様のご来場、お待ちしております！



毎年多くの方にお越しいただいています。  
(写真は昨年の様子です)

## カレンダーを募集しています！

カレンダーリサイクル市で活用させていただきます。カレンダーを募集しています。(平成29年度のカレンダーのみ)

ご自宅や勤務先等で、使わないカレンダーをお持ちの方は、1月12日(木)までに本会もしくはアーニスサービスカウンターまでお持ちください！



## 移動支援サービス 「鉄南きぎずな号」の 運行スタート！

本会では、地域で安心して暮らせるよう、地域住民主体の高齢者等の移動を支える仕組みをつくるため、関係機関・団体との連携、協力のもと、11月から「移動支援サービスモデル事業」として買い物支援を開始しました。

本事業は、第3期きぎずな計画に掲げられている買い物支援として、幌別東小学校区をモデル地区に指定し、移動が困難な75歳以上の単身高齢者など18名の方を対象にサービスを提供しています。

12名の町内会関係者の方にボランティアで運転手を務めていただき、毎週水曜日、金曜日の午前と午後、ショッピングセンターアーニス、コープさっぽろ登別桜木店までを8人乗りのワンボックスカー「鉄南きぎずな号」により無料運行しています。

利用している皆さんからは、「冬期間は徒歩やバスで買い物に行くのも大変なので助かる」「一緒に行く人とお話ができるのがうれしい」といった声が挙げられています。

運行は来年2月末までを予定しており、今後の事業化に向けて、今回のモデル事業の効果等の検証を行います。

